

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月26日		記入者	連絡先	2737
部 名	経済部	課 名	農林課	課長名	宮崎孝司
事務事業名	都市農業ふれあい事業				
予算上の事務事業名	都市農業ふれあい事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		31520		
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします				
基本施策名	第5節 都市農業の振興				事業開始年度
施策名	第2施策 特色ある都市農業の推進				平成4年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市民朝市運営協議会規約				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント ▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>(2) 対象（誰、何）</p> <p>市内で生産される新鮮な農産物等を市民に提供し、農家と市民の相互理解及び交流の場とするとともに、都市農業の振興及び地産地消の推進を図ることを目的とする。</p> <p>生産者・消費者</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>○市民朝市の開催 ・第1・3日曜日 市南合同庁舎駐車場、第2・4日曜日は農協本店前駐車場で年46回の朝市を開催 ・上記開催の内、母の日プレゼント等、8回のイベントを開催 ・市民桜まつりや農業まつりに参画し、市民朝市をPRした。</p> <p>○農業まつり ・11月13日に淵野辺公園にて開催。野菜・鶏卵等農畜産物の販売及び小動物とのふれあい・卵のつかみ取りなどのイベントを実施。</p> <p>○農業体験学習 ・望地河原キャンプ場にて年5回開催。小学5、6年生を対象に田植え、草取り、稲かり、餅つき、農業めぐりを実施。</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況	<p>○朝市に関しては、厚木市と大和市にて類似事業が実施されている。</p> <p>○農業まつりに関しては、小田原市で実施されている。</p>				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	3,066	2,989	2,971	2,970	2,970
一般財源	2,840	2,792	2,757	2,758	2,758
受益者負担金	226	197	214	212	212
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	6,180	5,068	4,751	4,751	4,751
事業コスト合計	9,246	8,057	7,722	7,721	7,721
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	さがみはら市民朝市事業			対象名称と単位	開催回数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	648	580	550	550	550
対象数	46	46	46	46	46
単位あたり経費(円)	14,087	12,609	11,957	11,957	11,957
前年度比		0.90	0.95	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	開催回数	指標式と指標の説明		開催回数/目標数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	46.0	46.0	46.0		
目標	46.0	46.0	46.0	46.0	46.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	来場者数	指標式と指標の説明		来場者数/目標数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	11500.0	12000.0	14200.0		
目標	11280.0	11500.0	13000.0	15000.0	15000.0
目標達成度(%)	102.0	104.3	109.2		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市内の生産者で組織されている市民朝市運営協議会が市民朝市を開催することにより、地場農産物等の生産振興及び消費者への消費拡大を図ることができる。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
現在も、集客イベントを開催しているが、今後はイベントの他に常に情報を発信し、市民周知をさらに拡大する施策が必要。			津久井・相模湖地域の生産者も参加できるよう、実施地区を現在の北、南だけでなく拡大する必要がある。また、シルバー人材センターを活用する等、市職員の動員回数を減少することで人件費を削減する必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			